

鹿島市子ども子育て支援事業計画策定にかかる懸案事項

自由意見より

No.	所管課	事項	意見の内容	見解
1	保険健康課	乳幼児健診等	定期的な健診の案内をして欲しい。	4か月児、1歳6か月児、3歳児健診についての案内は、対象の方に定期的に案内をしています。
2	保険健康課	乳幼児健診等	鹿島市は他市町村と比較して乳幼児健診の回数が少ないと思います。	法律で定められている1歳6か月児健診、3歳児健診を実施しています。その他、1歳未満の乳児健診を2回実施しているところです。
3	福祉課 教育総務課	職員配置について	幼稚園や保育園、小学校の職員の数を増やしてほしい。本当に大変だと思う。小・中学校の教員不足が気になります。先生方の負担が多くなっているにもかかわらず、人的配置人数が少なく感じられます。	【保育所等】現在、事業所自ら雇用の確保に務めてもらっていますが、本市としても業務量の軽減、保育士の離職防止のの一助となるよう、雇用の確保を後押しするための補助事業を案内しております。 【学校】市では特別支援教育支援員や学校生活支援員を配置するなどして対応しています。
4	福祉課	保育料の軽減措置	保育料が高すぎて仕事をして収入が保育料だけに消えていく。軽減措置等はないのか？	令和元年10月より「幼児教育・保育無償化」が始まりました。3～5歳児、0～2歳児で非課税世帯が無償化対象となります。
5	福祉課	病児保育施設	病児保育を市内で作ってほしい。市内で働いてますが他市まで行かなくてはならず仕事に間に合いません。	鹿島市には現在ありませんが、他市町に受け入れ体制があります。
6	福祉課	子育て支援センター	現在土日は開所で来ているが、祝日も利用できないか？	現在は毎週火曜日と祝日、12/29～1/3が閉館となっています。利用者の声があがっている以上、今後検討していきます。
7	福祉課	子育て支援センター	遊具の充実はできるのか？スペースの確保はできるのか？（狭く感じる）	建物全体の問題となるので、大型遊具の充実によるスペースの拡大は困難です。現状内での遊具の整備を進めていきます。
8	福祉課	子育て支援センター	小学生以上の子が遊べる場所（雨天時）を増やしてほしい。	かたらい4階の子育て支援センターには就学児が屋内でも遊べる「キッズゾーン」があり利用していただいています。
9	福祉課	医療費助成	高校生まで医療費助成が拡充されないか？	平成31年4月より高校生の入院費のみ医療費助成が始まっています。
10	福祉課	医療費助成	子どもの医療費を500円だけでなく、無料にできないか？	安易な医療受診は、予防意識や医療サービス価値の低下をもたらし、現場の混乱をもたらすと考えますので、引続き子育て世帯には現状の本制度をご理解の上、適用していただくようお願いいたします。
11	福祉課	放課後児童クラブ	放課後児童クラブ支援員の質の向上は？	放課後児童クラブの運営は、保育の質の確保を最優先とした運用、体制整備を図ります。研修については、市独自で行うもののほか、県主体で実施される研修に積極的に参加できるよう各支援員へ周知を行っています。 また、支援員との情報交換を密に行い、各クラブでの課題に学校などの関係機関と連携して対応するよう努めます。
12	福祉課	放課後児童クラブ	保護者負担金の減免はできないか？	子育て世帯の支援の一助になるよう検討していきます。
13	福祉課	放課後児童クラブ	受入は十分になるのか？待機児童は発生しないか？	鹿島市では現在待機児童は発生しておりません。今後も子どもの安全・安心の居場所づくりの確保、および保護者の就労支援に繋がるよう、専用施設の整備や余裕教室の活用など受皿の確保を行ってまいります。
14	福祉課	障害児支援	発達障害についての専門機関がほとんど無い。	鹿島市では専門機関ではありませんが、福祉課窓口や子育て支援センターにて、発達障害についての相談があった場合には保健センターと連携をとれる体制を整えています。また、保健センターでは1歳半、3歳健診時に臨床心理士を招き、把握に努めているところです。県では月に一回、発達障害児（者）専門相談を行っており、市報において周知を行っていますが、更なる周知啓発に努めたいと考えております。

鹿島市子ども子育て支援事業計画策定にかかる懸案事項

自由意見より

No.	所管課	事項	意見の内容	見解
15	福祉課	障害児支援	支援しなければいけない子供達が利用しやすい預ける所をもう少し増やしてほしい。鹿島市にも嬉野みたいに学校から行ける所送迎もしてもらえ環境をつくってほしい。	事業所不足については、苦慮しているところですが、鹿島市福祉計画に基づき、施設の誘致に努めております。また、送迎については、制度上は可能ですので、事業所の体制上の問題だと考えております。
16	都市建設課	公園の整備	新しい公園の整備や安心して子どもを遊べる場所とならないか？トイレが衛生的に問題視され、野良猫も公園内にいるのが困る。	都市公園の遊具については、定期的な点検や利用者のニーズ等を踏まえながら、老朽化したものについては更新を行っています。都市公園のトイレについては、業者による清掃を行っておりますが、今後とも気持ちよくご利用いただけるよう、管理していきたいと思っております。野良猫については、動物の遺棄は法律により禁止されており、市としても啓発活動を引き続き行っています。福祉課で所管している児童公園（8箇所）については地元や市内の福祉施設へ清掃および遊具の点検に係る業務委託をしており、月4回、実施をしているところです。
17	都市建設課	インフラ整備	鹿島市内は道路が多く子供達が歩く歩道が少ない。車社会で車がないと外出等ができない地域であるので、車の数はどんどん増えている状況であると思う。交通事故等を考えると歩道を増やすことは必要かと思う	通学路を優先して安全対策を行っていきます。
18	都市建設課	居住支援	子育て支援、母子家庭、父子家庭の住居、市営団地を優先的に入居できるようにしてほしい。	鹿島市では母子世帯等が際立って入居しづらい状況ではありません。母子家庭等を含めた優先入居措置を講じることは、平等・公平性を欠き、一般の入居希望者から理解が得にくいことから入居する順序は申込みの先着順となっています。
19	総務課	防犯対策	通学路や公園、学校前などに防犯カメラを設置して欲しい。	通学路点検の結果や地元からの要望を基に、防犯カメラの設置について検討していきます。
20	生涯学習課	体育館開放	いつも友達の家でゲームしたりしているので体育館を開けてほしい。雨の日など体育館など、もっと自由に使える場を提供してほしい	現在、北鹿島体育館・臥竜ヶ岡体育館を平日15:00～17:00まで開放しています。（長期休暇中、体育館休館日を除く） 対象は、小中学生及び保護者で校区外の方も利用できます。 なお体育館利用中、卓球やミニテニスセットなどのスポーツ用具の貸出しも行っています。
21	生涯学習課	社会体育支援	他県の大学チームにお金をたくさん出しているのに、鹿島市内で活動している社会体育（クラブ活動）や中高の部活動への支援は少ない気がします	鹿島市では、社会体育で活動されている方が全国大会や九州大会といった大会への出場に対し補助金制度を設けております。 決して多い額とは言えませんが、スポーツを頑張っている方々を応援しております。
22	教育総務課	学校教育	学校給食費の無償化にならないか？	税金を財源とする給食無償化においては市民の理解を得る必要もあり、現在の財政状況では難しいところです。
23	教育総務課	まちこみメール配信	まちこみメールにて不審者情報を教えていただきますが、場所が鹿島市内とだけ書いてある為具体的に。	まちこみメールでは被害児童生徒の特定につながらないよう鹿島市内としています。該当地区の学校においては、直接児童生徒に注意を促しています。
24	その他	市内の病院の設置	市内には小児科が少ない。	市内には小児科が2ヶ所あります。 また、休日と時間外診療を実施しています。
25	その他	情報発信	子育てに関する情報をたくさん配信して欲しい。	今後も、最新の情報を鹿島市のHPやSNSを使って保護者の方へ情報発信していきます。
26	その他	リサイクル	制服のゆずりあいの機会をつくってほしい。（学童品、体操服、自転車など）	市内の任意団体が主体となって、不定期ではありますが、不要になった育児用品など保護者間での、おゆずり会が市内で開催されています。